

科目名	光通信システム			英文表記	Optical Fiber Communications Systems		22年3月 28日
教員名	角田 正豊			技術支援			
対象学科	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
情報工学コース	専2年	選択	学修	2単位	講義	半期	
目標	① ファイバ通信システムを設計するための基礎知識を習得する。						
高専目標	(1) ○	(2)	(3) ◎	(4)	JABEE プログラム名称 JABEE プログラム教育目標	メディア情報工学 A-2	
授業概要、方針、履修上の注意	<p>授業の概要：半導体光源、光検出器、光ファイバ、光増幅、光の変復調発光素子など光通信技術の基本を学習する。</p> <p>方針：事前に教材を読んでいるとして輪講方式で授業を行う。</p> <p>履修上の注意：光通信方式（本科5年次）を履修済みとして授業を行う。</p>						
評価方法	定期試験の得点100%で評価する。						
教科書・教材	教員自作プリント						
参考図書							
関連科目 (学年)	光通信方式（本科5年）						

授業計画

授業項目	時間	授業内容
オリエンテーション	2	授業の進め方および評価方法について説明する。
光ファイバ通信の基本	2	通信技術の歴史
光の物理	2	光、電磁波、波動
半導体光源	2	光発生、半導体光源の構造
半導体光源	2	半導体光源の特性
光信号の検出	2	半導体受光素子の構造と特性
光信号の検出	2	光検出器の雑音
光ファイバ	2	光ファイバの構造と原理
光ファイバ	2	光ファイバの材料と損失原因
光ファイバ	2	光ファイバの伝送帯域、製法、接続、ケーブル構造
光の増幅	2	光増幅器の原理
光の増幅	2	EDFAの構造と特性
光の変調	2	強度変調と変調器
光の復調	2	直接検波、コヒーレント検波
これまでの復習	2	これまでの復習
後期末試験	[1]	
学習時間合計	30	実時間
		25

学修単位における自学自習時間の保証（レポート頻度など）

事前に教材を学習させ。